

おもちゃ花火教室（概要）

公益社団法人日本煙火協会

当協会は、花火に関する保安団体です。おもちゃ花火による火災予防と消費安全のために各地域の消防機関等が開催する「おもちゃ花火教室」を支援し、行政機関等にポスターなどの安全啓発ツールを配布し、ホームページでの啓発活動も行っております。

子供達にとって夏の身近な風物詩おもちゃ花火。それは夢であり芸術であり更には科学であり、そして安らぎでもあります。

おもちゃ花火の原料には、「おもちゃ」とはいえ火薬を使用しています。そのため安全については二つの側面からの対策が必要です。ひとつは、製造する業界側の安全対策と徹底した品質管理。もうひとつは、使用する側の正しい使い方と注意事項の遵守、積極的商品知識の徹底です。

当協会では、消費する場合の安全のために、品質の安全基準をもうけて厳正な検査を行い、SF マークを発行するなど、製品の安全性向上に努力して参りました。また、正しい遊び方、使い方の普及にも、ポスター、しおり、ホームページを作り、あらゆる機関、媒体を通じて力を入れてきました。

しかしながら、子供達の旺盛な科学心・あくなき探求心は、想像を超える危険な方向へ向かうことがあります。事故件数が減少の方向をたどっているとはいえ、ゼロになっていない以上、安心はできません。そこで子供達に「正しい遊び方」を普及周知させるため、ぜひ「おもちゃ花火教室」を開催いただき、ご助力を賜りたくお願いする次第です。

令和 5 年は、愛知と静岡を中心に北海道、秋田、福島、茨城、埼玉、神奈川、京都、大阪、兵庫、和歌山、愛媛、福岡、鹿児島など 34 道府県で計 2,000 ヶ所、延べ約 110,000 人もの保育園・幼稚園児を中心とした子供たちが「おもちゃ花火教室」に参加し、各地域の消防関係者等の指導によりおもちゃ花火を安全に楽しむための勉強をしました。

毎年の継続的な活動により各地でもご好評をいただき、令和 6 年も昨年同様に「おもちゃ花火教室」を支援することとなりました。また、安全啓発ツールとしてのポスターなどの配布も行っております。

次の当協会ホームページにおもちゃ花火教室の実施風景などの情報があります。ご覧いただければ幸甚に存じます。

<http://www.hanabi-jpa.jp>

